

第3学年 社会科学習指導案

<場 所> 3年2組教室
<授業者> 岡 本 昌 昭

1. 単元名 人びとのしごととわたしたちの暮らし(スーパーマーケットではたらく人)

2. 単元の目標

<社会的事象への関心・意欲・態度>

高山市の人々の買い物や販売の仕事に関心を持って、意欲的に調べ、販売の仕事に携わっている人々の工夫や努力を見つけ発表することができる。

<社会的な思考・判断>

調べたことをもとに、人々は品質や価格、環境などのことを考えて購入したり、販売の工夫や努力をしたりしていることに気づき、問題意識を持って考えることができる。

<観察・資料活用の技能・表現>

買い物調べやスーパーマーケットの見学などで積極的に取材活動をしたり、調べたことを表や地図に表したりしながら、消費者や売り手の工夫を具体的に調べることができる。

<社会的事象についての知識・理解>

スーパーマーケットで働く人々の仕事の特色をつかんで、自分の生活とのつながりに気づく。
販売に携わる人々は、消費者のニーズや願いをもとに、他地域とのつながりをもって、販売の工夫や努力を続けていることに気づく。

3. 児童の実態

一学期の地域探検学習においては、住宅地(荏名団地)や工業地(学校の北側)、農業地(山口町)を見学し、それぞれの特色を発見してきた。この地域に住んでいても、行ったことのない所もあり、驚きもかなりあった。よって、見学に行って調べることに関心を持ち意欲的に取り組む子も多かったが、途中から面倒に思ったり飽きてしまう子もいた。それは、課題意識をしっかりと持たず、見ていく視点がはっきりしていなかったためと考える。また、見学してきたことから、発見したことや思ったことなどを発表交流する時、意欲的に発表しようとする子が多い反面、総合的にそれぞれの特色をまとめて発表する時に極端に少なく偏ってしまう傾向にあった。それは、社会的事象を学習してきたことや生活体験などと合わせて、判断し考えるといった力が弱いように思われる。

よって、本単元においては、スーパーマーケットでの買い物に関して少なからず、保護者と一緒に行った経験や保護者の消費者としての考えを聞くことで、課題解決に向けての足がかりとさせたいと考える。また、スーパーマーケット見学において、取材したい内容をポイントごとにまとめ、それぞれに選ばせ的確に調べてくることができるように配慮したい。

4. 金銭教育とのかかわり 【金銭教育 めざす子どもの姿 2 - 、2 - 】

働く人々(スーパーマーケット)に関心を持ち、販売に携わる人々の工夫を学習していく。その中で消費者の立場から、どんなことに気をつけて買物をしているのか(単に安いから余分に買うということなく、目的にあったものを買うなど)を考えていく。そして、スーパーマーケットにたくさんの方が来る秘密を考えていく中で、販売する側は消費者のニーズにより応えて創意工夫(より安全・安心・安く・新鮮・種類が多い・環境問題に配慮等)していることに目を向けさせていき、自分たちの生活との関わりに気づかせたい。そして、この単元の学習で身の回りの生産と消費活動を結ぶ流通のしくみを理解し生産流通に携わる人々のおかげで、自分たちが生活の中で消費している物を手に入れることに気づかせていく。そのことが、人やものを大切に感謝する心の育成につながると考える。

5. 単元指導計画

時	ね ら い	主 な 学 習 活 動	評 価 規 準
1	まちで働く人の様々な仕事に関心を持ち、働く人について調べる視点を持つことができる。	働く人の場所・様子・服装・道具他どこへ行けば出会えるのか。知りたいことを出し合いカードに。	・理由をもって知りたい仕事を調べようとしている。
2	日常生活での経験をもとに、スーパーマーケットで働く人の仕事の種類や働く様子を話し合うことができる。	スーパーマーケットに行った経験どんな人がどこで働いているか。イラストより売り場以外での仕事。分からないことをカードに。	・折り込み資料を参考に、たくさんの働く人を見つけ、番号つけをする。
3	各家庭の買い物調べの結果から、「買い物地図」にまとめ、どこから多く買っているかを調べること(表やグラフ)ができる。	各家庭の買い物調べの結果発表。発表内容を「買い物地図」にまとめ数的に表やグラフに整理。そこからの感想や考察を話し合う。	・買い物調べできる結果発表できる買い物地図から分かること発表。
4	買う人の立場で買い物への願いを話し合い、実際には単に安さだけを追求しているのではないことを実感的に捉えることができる。	買う人は、何に気をつけて買うの？家の人に、どんなことに気をつけて買物をしているのか取材活動。取材活動をもとに表やカードに。	・どんなことに気をつけてが分かる。 ・表やグラフに表せる。
5	自分たちが食べている野菜や果物は、広く国内の他地域や外国からも送られていることに気づくことができる。	売られている野菜他はどこから？家で買った野菜や果物他の箱や袋、シール、ちらし等で生産地調べ。産地地図作成。	・品物を通した他地域とのつながりが分かる。
6	よく行く店のよい点を考え、お客さんがよく来る工夫やお店の人の工夫を予想し、見学計画を立てることができる。(スーパーMで)	家族から取材してきたことを発表。お客さんがたくさん来る工夫やお店の人の工夫についての予想立て。見学のための計画を立てる。	・よく行く店を参考に考えられたか。 ・意図的に見学計画が立てられる。
7 8 9 10	スーパーMを見学し、お客さんがたくさん来る秘密やお店の人の工夫について調べることができる。また、そのことをまとめていくことができる。	お店の人の話を聞き、質疑応答をする。また、店内の見学もする。お客さんにインタビュー。分かったことや気づいたことをまとめる。	・見学や取材活動ができたか。調べてきたことを整理し、まとめることができたか。
11 本 時	見学してきたことや、買う人の立場やお店の人の工夫から、たくさんのお客さんが来る秘密を考えると、買う人の願いや思いがお店の人の工夫とつながっていることに気づくことができる。	買う人の立場からの考えから。お店の人の工夫から。買う人の立場やお店の人の工夫から、分かることを発表し、つながりを考察していく。	・買う人の立場やお店の人の工夫から考えられる。両者の考えのつながりを考察できたか。
12	リサイクルコーナーなどの地域の人たちと協力して取り組んでいることに気づくことができる。	お店にあるリサイクルコーナーで。リサイクル活動について。お店の人と地域との協力理由は？	・店が地域の人々と協力して から理由を理解する。
13 14	小売店や商店街、コンビニエンスストアなど地域の特色あるお店と自分たちの生活とのつながりについて調べることができる。	写真を見て、色々な買い物経験の話地域の中で調べてみたいお店を選び、特色や利用の仕方を調べる。調べて、発表し合う。	・自ら働きかけての活動し、発見を進んで伝えようとしたか。

6. 本時のねらい

スーパーマーケットを見学してきたことを基に、買う人（消費者の買い物への願いや思いなど）の立場やお店の人の工夫に目を向けて考えることを通して、たくさんのお客さんが来る秘密は、購買者が、お客さんのニーズを考えて工夫しているからであるということに気づくことができる。

7. 本時の展開

印は、評価規準

	学 習 活 動	指 導 ・ 援 助
課題をつかむ	<p>スーパーマーケット・Mの駐車場・自転車置き場の様子の写真を見て、感想を言いましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い駐車場だなあ。 ・たくさんのお客さんが駐車してあるなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのお客さんが来ているなあといったイメージや思いに立たせる。（補助写真として、レジにお客さんが並んでいるものも用意。）
深める	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>スーパーMに、たくさんのお客さんが来るのは、なぜかを考えよう</p> </div> <p>見学してきたことから考えて発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して安全な品物（産地直送・品質保障等）。 ・賞味期限や温度調整に気を配っている。 ・惣菜等は、最初から最後まで手作り（できたての物を） ・並べ方に工夫があり、案内板が見易く分かりやすい。 ・よく売れる物は、見易く取りやすい所に置いてある。 ・バラ売りの品物も並べてある（適量）。 ・車椅子の方やお年よりの方にも利用しやすいように。 ・ポイントカード等なし（どのお客さんにも平等の対応をするため 差別をなくす） ・夜遅くまで営業 遅くまで仕事をしている人のため）。 ・曜日によって安いものを売っている。 ・いろんな品物をとりよせている。 ・買い物袋を持って来たお客さんには、スタンプを。200円で100円の金券を 環境面） ・食品はダイオキシンの出ないラップで 環境面。 	<p>「お店の人は、どんな努力をしているのだろう」といった補助発問をして、焦点化し課題追求に迫らせていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学してきたことや取材してきたことを基に自分の言葉で語らせる。（自分の感想や思いも交えながら） ・デジカメで撮ってきた写真を必要に応じて掲示し、振り返らせ共通の認識に立たせる。 <p>より安全、安心、安い、種類が多い、環境に配慮等に分けて板書していく また、「お客さんがたくさん来ること」の理由と結びつける問い返しをしていくことを大切にしていく。</p>
まとめる	<p>買う人の思いや願いを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品物が多く、新鮮で安全で安い。 ・曜日によって安い物がある。サービスがよい。 ・わりと近いし、店内も駐車場も広い。 <p>（ただ安いから余分に買うというだけでなく、目的にあった物を求めているという考えも根底にあり）</p> <p>見学して来たことからの考えと、買う人の思いや願いから、どんなことが言えるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買う人の思いや願いを考えて、お店の人はいろんな努力や工夫をしているんだなあ。 ・いろんなお客さんのことを考えて、お店の人たちはたくさんのお客さんの努力や工夫をしているんだなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容での消費者の思いや願いをまとめたもの（カードに書き込んだものを）を提示し、思い起こさせ、本時の学習との関連性に目をむけさせていく糸口とする。 <p>買う人とお店の人の思いや考え、願いなどを総合的にとらえ、自分なりに考察している。（消費者の思いや願いが、お店の人の努力や工夫につながっているという内容の発言から）</p>